

第48回人権を考える大津市民の集い

【夏の集会】 みんな みんな つながって ～子どもが育つ 大人が育つ～
講師：今関 信子先生（日本児童文学作家協会 理事）

平成28年7月17日（日）晴嵐市民センター大ホールに於いて、児童文学作家の今関 信子先生を招いて開催しました。

当日は3連休の真ん中でしたが、142名の参加があり、盛況に終える事が出来ました。講演の内容は越前松島水族館でのイルカの親子愛から始まり、講師の両親への思い出話や子どもの頃の友人との苦い思い出話を熱く語っていただきました。

話の中から子どもは大人（親、教師、地域住民）を目で見て、耳で聞いて大人が何を大事にしているのかを見ている。子ども達は直感で、大人がやっていることを丸ごと見て判断するので、私たちが何を大事にしているのか意識してモデルになるようにとのことでした。また、子ども達のいじめに関するお話も分かりやすく聞く事が出来、子どもの人権についての学習の場となりました。

また、大人たちが作った空気が、子ども達の育つ力をつけてゆく。「見えない愛だけ、そこに居ると言うことを大事にする」を教えていただきました。



【秋の集会】安心して暮らせるまちづくり（子どもの安全・安心を考える）

平成28年11月19日（土）晴嵐小学校において開催し、153名の参加がありました。

テーマは「安心して暮らせるまちづくりをめざして」で、5会場の教室に分かれてサブテーマ「子どもの安全・安心を考える」について意見交換や情報提供がありました。

今回は子どもの人権を念頭に、多くのスクールガードの方々に参加いただき、通学時から見られる子どもの情報等の報告もあり校園や家庭での参考意見として貴重な時間となりました。多くの方から地域や学校園における子どもの現状や考え方等の新しい発見に繋がったとの意見がありました。



しかし、参加者からは勉強になり、改めて自分を見直すきっかけとなったが、出た意見や考え方をどのように広げていくのか今後の展開を希望する意見もありました。また、自転車のマナーや通行時での携帯使用、道端での挨拶等について、子どもに求めるだけでなく大人から改善していくべきとの意見もありました。

秋の集会では沢山の貴重なご意見をいただきましたので、紙面にて報告させていただきます。

注) 原文をそのまま記載しておりますので、表現の誤差はご了承ください。

会場	ご意見・ご感想	所属	年齢
1	子どもの安全について、沢山の地域の方々がそれぞれの立場で考え、取り組んでくださることがわかり、あらためて感謝の気持ちで一杯になりました。自分でも微力ながら子ども達を守る活動に積極的に参加していきたいと思います。	学校園職員	50代
1	色々な提案や意見が出ていましたが、会合の意見等の集約的なものを出してもらえればと思います。	地域住民	70代以上
1	一人一人が意識、察知しないとイケないなあ…と思いました。	学校園職員	無記入
1	学校に求められていることや、地域の人々の思いが聞けて良かったです。	学校園職員	20代
1	子どもの安全・安心について、色々な立場の方から多くの意見をお聞かせいただく事ができ、とても勉強になりました。学校として今後できることを考え、取り組んでいきたいと思いました。	学校園職員	40代
1	地域の防犯や、交通面の安全等について、様々な情報を得る事が出来ました。	学校園職員	50代
1	様々な立場の方の意見が聞けて、普段の安全について考えられて良かったです。	その他	30代
1	以前のように、提案・話題提供がある方が、話が焦点されていいように思います。テーマが大きい故に、それぞれの思いを述べ合うだけに終わりがちで…。でも、フリーに出し合うことも、意義深いかもしれませんね。	学校園職員	50代
1	初めて参加させて頂きましたが、色々な立場の方の沢山の意見を聞く事が出来て良かったです。	地域住民	40代
1	其々の立場で一つのテーマに沿って話し合う機会があり、それぞれの思いを聞く事が出来た。	学校園職員	30代
1	普段、安全について意識せずに子どもを見ていたが、これからは声をかけて、小さなことからでも自分で出来ることをしていきたいと思いました。	地域住民	60代
1	晴嵐学区外から見させていただくと、スクールガードの方々を始め、「本当に地域の皆さんで子どもを見ておられるなあ」と感じています。通勤中に見ていると、子ども達もスクールガードさんに挨拶や話したりし、笑顔が良く見られ、いつも素敵だなあと思います。今日の集会で改めて、安全・安心を考え直し、反省する点がありました。様々な役職の方からの意見を聞く事が出来、貴重な時間となりました。もう一度見直し、園に持ち帰り考えていけたらいいなと思います。	学校園職員	20代
1	スクールガードの方より、校園での取り組みを見えるようにしてほしいという要望を抱き、それに応えなければいけないと感じました。司会の方の進行でスムーズに話し合えました。	学校園職員	40代
1	色々な立場の方のお話が聞けて良かったです。子どもの安全は学校だけでなく、家でも大切だと思いました。	地域住民	30代
1	初めて参加し、地域のそれぞれの立場の方の、貴重な意見を聞く事が出来ました。交通面での安全については、家庭で子どもと確認していかないとイケないなあ～と反省しました。貴重な時間を有難うございました。	地域住民	40代
1	テーマ設定が難しい。今回のテーマで話し合ったことが社会の現状変化（道路整備等）に繋がって欲しいと感じた。司会の方には、苦労していただいたと思いました。	学校園職員	40代
2	学校では、見えない・感じられない子ども達に関する視点や考えを持つ事が出来ました。	学校園職員	20代
2	沢山の立場から安全・安心について考えられ、大変勉強になりました。安心な環境を整えるとともに、子ども自身が人との関わりの中で、安全・安心への理解を高めることが大切なのだと思います。	学校園職員	30代
2	テーマの中心である“子ども”について、異なる立場から関わったり見守ったりする中で、感じたことを知れて大変有意義な時間となりました。	学校園職員	30代

2	もっとグループで話し合う機会があっても良かったかなと思います。ですが、皆様のお話が聞けてとても良かったです。	学校園職員	20代
2	色々なお話が聞けて、大変勉強になりました。家での挨拶も、もっとしていかないといけないなと思いました。	地域住民	30代
2	いい話を聞けました。	地域住民	30代
2	色々な立場の人が参加できる、分散会が参考になった。	学校園職員	50代
2	地域の子どもの挨拶や安全面について、様々な意見が聞けてとても勉強になりました。安心して暮らせるようにするには、どうすれば良いか、今後続いていく課題だと思うので、考えていきたいと思っています。	学校園職員	20代
2	これからの子育ての参考になりました。	地域住民	30代
2	普段は中々お会いする機会のない方々と、晴嵐学区の色々なお話、ご意見を聞く事が出来、とても参考になりました。これから更に私自身も地域の一人、保護者の一人として積極的に参加しようと思っています。	地域住民	40代
2	今回は様々な立場の方との意見交換など出来、有意義な時間を過ごせたと思います。「大人が手本を見せるべき」「心は放さず、目は放す」など、心に響くお言葉を沢山聞かせて頂き、安心・安全を感じる事が出来ました。その反面、ネット上の問題は見つけにくいし、介入しづらいと言う現実も知りました。	学校園職員	40代
2	色々な立場の方から話が聞けるので、私にとって、とても学びの時間になりました。自分とは違う面から見て、意見が聞けたり、気づいて無いことが知れたりとか…。地域の、晴嵐学区の事を思っている方の思いが聞けて良かったです。	地域住民	40代
2	多様な立場から、多様な考えを聞けたり、将来的な展望も聞けてとても良かったです。	学校園職員	40代
2	色々な視点からの意見が聞けて、とても考える事の出来る良い機会になりました。	学校園職員	20代
3	各、幼・保・小・中・地域での子どもの様子を聞く機会があり良かったです。地域の方が子ども達のためにかかわりを持とうとされていて、嬉しく感じました。	地域住民	40代
3	先生方の運営がうまく出来ており、十分な討議が出来た。	地域住民	70代以上
3	保・幼・小・中・家庭・地域での、其々の本音を聞ける、話せるとても良い機会だったと思います。自尊感情を高めるために、それぞれの立場で取り組みが必要だと感じました。もっと多くの方に経験して欲しいです。	学校園職員	20代
3	園や学校・地域・家庭と、色々な視点から子どもの安全・安心について考え、話題提供を共有できたことが良かったと思います。こういう機会を大切に、今後も子供たちの成長を見守っていきたいです。	学校園職員	20代
3	地域の方、各校園の方、PTAの方など、幅広いお話を聞く事が出来、とても勉強になった。	学校園職員	20代
3	色々な方の話を聞けて、良かったです。司会者の方の進め方がとてもスムーズでした。	学校園職員	40代
3	色々な意見が聞けて、良かったと思います。	地域住民	50代
3	様々な立場からの、多くの意見が聞けました。	無記入	60代
3	様々な立場から意見を聞き、自分にとって良い経験となりました。	学校園職員	20代
3	この学区で5つの分科会は多すぎるのでは。秋にはいろいろな行事があり、日程には注意を。	その他	60代
3	集会に参加できて良かったです。	地域住民	40代
3	色々な方の体験や意見を聞く事が出来、とても良かったと思っております。地域の子どものため…。沢山の方々が手を差し伸べて下さっていることは、本当に素晴らしい事だと思いました。	地域住民	40代
3	グループ討議の時間があったのは非常に良かったです。色々な人の話を聞く事が出来て、勉強になりました。	地域住民	30代
3	地域で子ども達のことを大切に考えて下さり、とても嬉しいです。この暖かさを大切にしていって欲しいなと思います。	学校園職員	30代

3	様々な立場の方からの意見が聞けて、とても勉強になりました。	学校園職員	20代
3	子どもは先生等に任せず、家庭での躰を行い、親の背中を見ているので親もしっかり勉強していかねばと思う。	地域住民	70代以上
3	多方面での話が聞けて、とても有意義でした。自尊心の話について、もっと話したかったなと思いました。	学校園職員	40代
3	5~6人のグループに分かれて話し合う事で、より具体的に話せました。子どもが安心して暮らせるまちづくりが、もっと進んでいくといいなと思いました。	学校園職員	20代
3	子どもが変わったのではなく、大人が変わったという言葉がとても印象に残りました。	学校園職員	20代
3	フリートーキング良かった。	無記入	70代以上
4	司会の先生のお話や、グループの方々と色々話を聞けて良かったです。	学校園職員	30代
4	様々な立場の方の意見を聞いたり、話をしたりできて良かったです。	学校園職員	30代
4	保育園の先生方、高校の先生、民生委員の方など色々な立場の方から見た「子ども」を取り巻く環境について、お話できて良かったです。	学校園職員	30代
4	グループで話し合い、意見を出し合うことで、それぞれの思いや意見が出て共感したり、それは違うかもとなったり、いろいろ聞けて良かった。保育園の立場や小学校の立場から意見を出し合い、各立場での出来事も良かった。年齢別で一つづつ話し合い、思い出して話し合う事で見えてくることもあり、考え方も変わった。	学校園職員	20代
4	職種や世代の異なる方と、同じ話題で話す事が出来、意識改革に時間となりました。	学校園職員	50代
4	年齢によって、こういう理由があるからこういう問題が起こるのだということを学びました。	学校園職員	20代
4	今回の集会で、子どもの発達と幸せについて考える事が出来ました。自分自身の役割の中で、今回勉強させてもらったことをきちんと果たせるようにしていきたいと思います。	学校園職員	20代
4	地域の方や、他の学校園の方と話す事が出来、大変有意義な時間となりました。	学校園職員	20代
4	いろいろ勉強になりました。	地域住民	40代
4	色々な年代の人と話し合いが出来て、とても良かったです。とてもためになる話、有難うございました。	地域住民	40代
4	色々な年齢の方々とお話が出来る、良い機会となりました。年齢ごとの親の関わり、子どもの自立が良くわかりました。	地域住民	40代
4	初めて参加しました。当初は面倒だなと思っていましたが、様々な方の意見を伺う事が出来て、自分にとってとてもためになる機会でした。機会があれば、また参加させていただきます。	地域住民	30代
4	子どものかかわりについて、多くのヒントが与えられました。今後の活用が出来ると思います。	地域住民	70代以上
4	4~5人のグループで討論形式、その後の全体の共通認識、大変話し込みが出来て良かったです。	学校園職員	50代
4	この集会において、人とのつながりを維持する要点を真剣に考える事が出来ました。	地域住民	70代以上
4	普段、あまり交流を持つことの無い方との交流で、色々な視点から見た子供の話が聞けたので、新しい見方をする事が出来た。	学校園職員	20代
4	とても分かりやすいテーマに、噛み砕いて進めて下さり、さらに小グループにも分かれたので、自分の思いだけでなく各機関の方とお話する事が出来て良かったです。	学校園職員	30代
4	①小グループでよかった。議論も深まった。 ②子供の成長をみんなで！	地域住民	70代以上
4	年齢層(参加者の)がバラバラで、いろんな意見が聞けて良かったです。	地域住民	30代
4	司会や運営委員の方が、しっかり進め方を考えて下さり、良い時間を過ごせました。	学校園職員	50代
5	楽しい時間を体験しました。	地域住民	70代以上

5	様々な立場の意見が聞けたので良かった	学校園職員	40代
5	多種多様な立場や視点を持つ方と、思いを交流できたことで、大変気づきの多い時間になりました。挨拶する事の大切さと、子どもの安全に目を向けること、改めて意識しました。今日からまた、自らの行動の中に今日感じた事を真剣に取り入れていこうと思います。	学校園職員	20代
5	みんなが地域の安全・安心について、話し合う機会はあまり無いので、子どもについての話を中心に、意見交換できて良かったです。特に、挨拶は地域・家庭・学校園が連携して続けていくことで、子どもに習慣付いて行くものだと思うので、自分からできることから子ども達に声をかけていこうと思います。	学校園職員	20代
5	普段、聞けないスクールガードの話を聞いて楽しかったです。	学校園職員	30代
5	全体では無く、少人数で話し合いが出来たのが、ここ3年間で最も有意義に感じました。	地域住民	40代
5	社会の経験も経て、少しわかった状態で、この会に参加出来、また以前とは違う気持ちで話し合いが出来た。各校園・スクールガード・保護者・自治会など色々な立場・視点から話を聞け、気づくことがあった。また、こういった形で大人同士の繋がりも広がって良かった。	学校園職員	20代
5	各立場から様々な話を聞かせて頂く事が出来ました。安心して暮らせる地域を作っていくための人的・物理的な案が沢山出ました。挨拶、声掛けを基盤にコミュニティ作りをすること、防犯カメラや路上駐車を防ぐ取り組みをすることなど、少数の反対する方に従って命を守る取り組みが出来なくなるのはどうかと話す事が出来ました。今日の話し合いが、ここに集まった人以外にどのように広げられるかが最大の課題だと思います。広げていく活動に対する工夫も、大切なのだと思いました。	学校園職員	20代
5	「地域を良くしたい」という人たちが集まっているので、その意識が高い人たちが集まっています。そうでない人を巻き込めることが次のステップのかな…と思います。中々難しい事ではありますが、今日得た人間関係が次につながる事でコミュニケーションが広がれば良いなと思いました。	学校園職員	40代
5	色々な立場の方と出会い、意見を聞く事で、学校として子どもたちにどんな声掛けが出来るのか、考えるきっかけになりました。	学校園職員	20代
5	様々な視点の意見が聴けて良かったです。スクールガードの方や自治会の方が常日頃から地域の事を考えて、挨拶や交流をして頂いていることを深く知る事が出来、大変感謝しています。働くことが忙しい親にとっては、地域との交流が閉鎖的になっている世の中の傾向がありますけれど、晴嵐地区のように皆が助け合い、安心して生活できる環境や交流が子どもの教育にも繋がって居るように思います。	学校園職員	20代
5	日頃からちょっと気になるけど、大した事ではないのに気にしている自分は気が小さいのかな…とったりしていました。今日はそういう「小さな事」を考える事が大切だと、皆さんと考える事が出来、良かったです。	地域住民	40代
5	子どもも少なくなってきた中、子ども達が街の中で生活している中で、もっと高齢者との繋がりが出来れば地域との繋がりが出来るのでは？子ども達も昔の話や、色々な事を体験できる場があればと思います。場所は小学校、自治会館などを使っていく。寺子屋を使っていく。	地域住民	40代
5	初めて参加させていただきました。様々な方の意見が聞けて良い機会でした。	地域住民	40代
5	色々な方の意見が聞けて良かったです。また、学区の様子も良くわかりました。晴嵐って楽しいなと感じる気持ちを、(自分も含めて)沢山の子どもたちに持っていったらと思います。	学校園職員	40代
5	普段、始めての方と(色々な立場の方々と)お話する機会が無いので、とても貴重な経験でした。	地域住民	40代
5	新たな発見や気づきがあり、勉強になりました。	地域住民	40代



晴嵐学区 人推協・社協合同研修会

平成 28 年 12 月 6 日 (火) に晴嵐学区「人権・生涯」学習推進協議会と晴嵐学区社会福祉協議会による合同研修会を開催しました。

今回は三重県名張市の桔梗が丘地区を訪問し、桔梗が丘自治連絡協議会が実施されている高齢化社会における共助支援事業について、取り組み内容を研修することになりました。

自治連合会を始め名張市役所、名張市社会福祉協議会、名張市民生児童委員協議会等多数の方々にお出迎え戴き、お助けセンター長より説明頂きました。

急激な高齢化に伴い、日常生活に不自由な世帯が増加。日常的な暮らしのお手伝いをする「お助けセンター」を開設して、庭木の手入れやペンキ塗り、買い物やタンスの移動、網戸の張替え、草引き等を実施しておられる。相談内容に応じて地区内に住む登録者が作業を有償（シルバー人材センターより低料金）で派遣し、スタッフで出来ない作業等については専門的な作業を行っておられる事業所等を紹介しておられます。また、市役所からの補助金で軽自動車を購入し、病院や買い物等への送迎も行っておられ、利用者から喜ばれている共助システムを学んでまいりました。

研修後、伊賀上野城の探索や伊賀焼の窯元見学等を行い、寒い一日ではありましたが有意義な研修会となりました。



晴嵐学区 人権講座

平成 29 年 1 月 14 日 (土) 晴嵐市民センター大ホールに於いて、平成 28 年度晴嵐学区人権講座を開催しました。講師として大津市「人権・生涯」学習推進協議会連合会より「地域かかわり隊」の皆さん総数 6 名の方にお越しいただき、ワークショップ形式で話し合いを行いました。

話し合いに入るまでにワークショップのお約束として三忘の精神を聞き、アイスブレイキングで



体をほぐし緊張感も解いて、6 テーブルで「①人権と聞いてあなたは何を想像しますか」でまず話し合いました。その後、休憩を挟み「②隣の家で大きな音がしました。何を想像してあなたならどうしますか」を話し合い、その後、①で出た話題と②を関連付けて皆さんに考えていただき、グループごとに発表していただきました。様々な考え方や思いが話し合われ、参加者から有意義な一日となりましたとの言葉を戴きました。

晴嵐学区 人推協役員県外研修会

さる、2月23日（木）に「平成28年度 晴嵐学区人推協役員県外研修会」を開催し、人権生涯学習推進員さんを始め、多くの方にご参加いただきました。

研修先は、二葉百合子さんの歌「岸壁の母」でお馴染みの舞鶴引揚援護局跡地を見下ろす丘陵地にある「舞鶴引揚記念館」を訪れ、シベリアの地で使用された防寒着及び収容所内で数少ない物資



から作られたスプーンや生活用品、白樺の樹皮を利用したメモ帳など多くの引揚兵から提出された貴重な資料の他、戦時中の資料が数多く展示されていました。

終戦を迎えたにもかかわらず、旧ソ連領内に抑留生活を余儀なくされた方々の極寒での生活、その方々を待つ家族の方々の資料を見て戦争がもたらす悲惨さや不幸を感じ、二度と戦争を起こしてはいけないことを肝に銘じ、その思いを広げていきたいと感じました。

また、広く世界の人々が共有すべき資料であるとの重要性から、ユネスコの世界記憶遺産に登録されています。

— お知らせ —

第49回人権を考える大津市民のつどい「夏の集会」

開催日：平成29年7月8日（土）10：00～12：00

場所：晴嵐市民センター 3階大ホール

講師：辰巳 三喜雄 氏（学校問題対策支援員）

東近江市教育委員会事務局 学校教育課 学校問題対策支援室

演題：「今どきの子ども」～そのために大人・地域は～

☆多くの方の参加をお待ちしています。



人権啓発シンボルマーク
[人権 = 心のマーク]

【編集後記】

今回は、「秋の集会」でアンケートに寄せられたご意見等を掲載しました関係で8ページとなりました。

ご意見は原文を尊重して記載していますので、若干の言葉の差異がありますが、ご了承願います。

また、次年度の「夏の集会」日程が決定しましたのでお知らせでご案内しています。地域や学校園の行事にご注意願、ご予定を宜しくお願い申し上げます。

その他、ご意見・ご要望がありましたらご連絡願います。

晴嵐学区「人権・生涯」学習推進協議会

電話 5 3 7 - 0 7 4 3（晴嵐公民館内）